

# 地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.23 「カニと自然薯と梨と」



今日は  
藤原京子が  
書いています

## はじめまして

4月から観光部門・地域おこし協力隊として着任した藤原です。

唐突ですが「人生を変えた言葉」と言われて、思い浮かぶ言葉はありますか。

私にとつてのそれは「カニ鍋会をやるから遊びに来なよ!」という大山町在住の友人Sの、何気ないひとことでした。

その言葉に惹かれて大山町に来た私でしたが、それ以外の予定は決めていませんでした。そんな折、到着当日に出

会った梨農家見習いのM君から「一緒に自然薯を掘りましょう!」と、ハイレベルな提案をしていただいたので

す。翌朝、軽トラに揺られて自然薯スポットに連行され、ひたすら穴を掘ること3時間。立派な自然薯を手土産に、カニ鍋会に参加しました。

あんなにカニを食べたのは生まれて初めてで、M君持参の梨もみずみずしく甘く、自然薯も大山の恵みがぎゅっと詰まった味わい。なんて美味しいものがいっぱいなんだ、と感動しました。

鍋会には近隣の若者がたく



▲ツアーデスク（大山寺）にお立ち寄りください

さん参加していて、皆とても生き生きと楽しそうでした。彼らと交流する中で、私の人生に「移住」という選択肢が生まれ、この場所をもっと元気にする一助になれば、という思いで大山町にやってまいりました。

「カニ鍋をたらふく食べた」それだけの軽い気持ちで大山町に来たのが、昨年の12月のこと。まさかそのわずか3か月半後に、この地に移住することになるとは思ってもみませんでした。まだ越えてきて2週間も経っていませんが、周囲の方々は皆優しく温かく、大山の景色は美し



▶立派な自然薯です!

## 藤原京子

(ふじわらきょうこ)

### プロフィール

出身：大阪府岸和田市  
好きなもの：猫・漫画・ミステリー小説・美味しいもの  
趣味：洋裁・旅行・読書・ライブに行くこと

く、もちろんご飯は美味しく、日々感謝と感動にあふれています。

大阪では文章を書いたり、広告をデザインしたりする仕事に携わってきましたが、4月からは大山ツアーデスクで観光の仕事を始めました。右も左もわからないことだらけですが、皆さんに教えていただきながら、経験を活かして大山のすばらしさを広く発信していきたいと思えます。

見かけたらどうぞお気軽に、声をおかけください!そしてあなたの「人生を変えた言葉」を教えてください。